

令和7年4月17日

郡市区等医師会長 殿

大阪府医師会長  
加納 康 至  
(公印省略)

「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方  
に関する中間とりまとめ」の公表について

平素は本会事業に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本医師会から標記について通知がありました。本通知は、厚生労働省より「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会が行った議論の中間とりまとめが公開された旨をお知らせするものです。

基本的な考え方としては、「高齢化や人口減少のスピードに地域によって大きな差がある中、高齢者の介護サービス需要やその変化にも地域差がある。地域のサービス供給の状況も様々である。地域軸・時間軸を踏まえたサービス提供体制を確保していくことが必要である」等が述べられ、主な方向性として次のとおり示されております。

1. 人口減少・サービス需要の変化に応じたサービス提供体制の構築や支援体制
2. 介護人材確保と職場環境改善・生産性向上、経営支援
3. 地域包括ケアとその体制確保のための医療介護連携、介護予防・健康づくり、認知症ケア

貴会におかれましても、本件をご了知の上、貴会会員へご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

(添付資料)

・介護保険最新情報 Vol. 1373

「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方に関する中間とりまとめ」の公表  
について (令7.4.10 厚生労働省老健局総務課 事務連絡)

<担当> 大阪府医師会介護福祉課(吉田・松岡)  
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町2-1-22  
TEL: 06-6763-7002 FAX: 06-6765-3737